

2019年(令和元年)ゴールデンウィークの観光客入込み数は 25万6,233人(前年比215.3%) —GW1日当たり2万5,623人(前年比193.7%)—

- 本年のゴールデンウィーク期間中(4/27~5/6)の観光客入込み数は25万6,233人であり、前年比215.3%、13万7,195人の増となりました。

これを調査期間の10日間で割った1日当たりの観光客入込み数は2万5,623人で、前年比193.7%、1万2,397人の増となりました。

- 屋外施設の観光客入込み数は9万6,041人で前年比287.1%、6万2,584人の増となり、1日当たりの数は9,604人で、5,886人の増となりました。

なかでも気仙沼大島は、気仙沼大島大橋開通の効果により、入込み数5万9,793人、前年比324.4%、4万1,362人の増となりました。

岩井崎園地も大きく増加しており、入込み数は1万8,220人、前年比535.9%、1万4,820人の増と昨年に比べ5倍以上の入込みとなりました。これは駐車場等の整備復旧が完了したことに加え、近くに震災遺構・伝承館がオープンしたことによるエリア周遊の効果が考えられます。

その他の調査地点についても前年より大きく増加しています。

- 屋内施設の観光客入込み数は、16万192人で前年比187.2%、7万4,611人の増となり、1日当たりの数は1万6,019人で、6,510人と大幅な増加となりました。

なかでも大きく増加した施設を挙げると、「気仙沼 海の市」が入込み数6万3,196人、前年比170.0%、2万6,024人の増、「道の駅 大谷海岸」が入込み数4万3,660人、前年比174.1%、1万8,576人の増、「お魚いちば」が入込み数1万8,567人、前年比173.6%、7,869人の増とそれぞれ前年の1.7倍を超える目覚ましい結果になりました。

また、今年新たに2つの施設、「気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館」「ムカエル」がオープンし、新たに調査地点に加えることができたことも入込み数増加に大きく寄与しているものと考えられます。

その他の調査地点についても前年より大きく増加しています。

- 今年の入込み数の大幅増加の要因としては、ゴールデンウィークが平日を含まない10連休という長い連続した休みであったこと、そして、三陸道延伸により気仙沼へのアクセスがしやすくなったこと、さらに、市民の長年の悲願である大島大橋の開通、東日本大震災の爪痕を伝える気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館の開館などにより、たくさんの方が気仙沼に関心を持っていただき、市内に訪れたからだと考えています。

※入込み数の詳細は裏面のとおり。

平成31年(令和元年)ゴールデンウィーク期間中における観光客の入込み数について

(単位:人)

施設名	H22年	H29年	H30年	H31年	前年比(H31-H30)		震災前比(H31-H22)		
					人数	比率	人数	比率	
屋外	岩井崎園地	11,446	4,250	3,400	18,220	14,820	535.9%	6,774	159.2%
	気仙沼大島	21,425	19,292	18,431	59,793	41,362	324.4%	38,368	279.1%
	亀山リフト	5,202						△ 5,202	皆減
	巨釜・半造「折石」		1,706	1,636	2,039	403	124.6%	2,039	皆増
	モーランド本吉	8,500	11,200	9,990	13,655	3,665	136.7%	5,155	160.6%
	ベイクルーズ遊覧船				2,334	2,334	皆増	2,334	皆増
	小計	46,573	36,448	33,457	96,041	62,584	287.1%	49,468	206.2%
	屋内	漁火パーク	7,720	866	939	1,190	251	126.7%	△ 6,530
お魚いちば			11,632	10,698	18,567	7,869	173.6%	18,567	皆増
気仙沼 海の市		111,020	31,384	37,172	63,196	26,024	170.0%	△ 47,824	56.9%
リアス・アーク美術館		964	2,021	2,099	2,644	545	126.0%	1,680	274.3%
岩井崎プロムナードセンター		384						△ 384	皆減
道の駅「大谷海岸」		20,369	25,104	25,084	43,660	18,576	174.1%	23,291	214.3%
大谷釜山歴史資料館		77						△ 77	皆減
唐桑半島ビジターセンター		678	1,342	1,288	1,754	466	136.2%	1,076	258.7%
気仙沼さかなの駅			8,801	8,301	9,283	982	111.8%	9,283	皆増
震災遺構・伝承館					11,982	11,982	皆増	11,982	皆増
ムカエル					7,916	7,916	皆増	7,916	皆増
小計		141,212	81,150	85,581	160,192	74,611	187.2%	18,980	113.4%
合計		187,785	117,598	119,038	256,233	137,195	215.3%	68,448	136.5%
1日平均	17,071	13,066	13,226	25,623	12,397	193.7%	8,552	150.1%	

1日あたり				前年比(1日あたり)		震災前比(1日あたり)	
H22	H29	H30	H31	人数	比率	人数	比率
1,041	472	378	1,822	1,444	482.3%	781	175.1%
1,948	2,144	2,048	5,979	3,931	292.0%	4,031	皆減
473						△ 473	皆減
	190	182	204	22	112.2%	204	皆増
773	1,244	1,110	1,366	256	123.1%	593	176.8%
			233	233	皆増	233	皆増
4,234	4,050	3,717	9,604	5,886	258.3%	5,369	226.8%
702	96	104	119	15	114.1%	△ 583	17.0%
0	1,292	1,189	1,857	668	156.2%	1,857	皆増
10,093	3,487	4,130	6,320	2,190	153.0%	△ 3,773	62.6%
88	225	233	264	31	113.2%	176	301.2%
35						△ 35	皆減
1,852	2,789	2,787	4,366	1,579	156.6%	2,514	235.8%
7						△ 7	皆減
62	149	143	175	32	122.3%	113	283.9%
	978	922	928	6	100.6%	928	皆増
			1,198	1,198	皆増	1,198	皆増
			792	792	皆増	792	皆増
12,837	9,017	9,509	16,019	6,510	168.5%	3,180	124.8%
17,071	13,066	13,226	25,623	12,396	193.7%	8,549	150.1%

※ゴールデンウィーク期間: H31年(元) 10日間(4/27~5/6)
 H30年 9日間(4/28~5/6)
 H29年 9日間(4/29~5/7)
 H28年 10日間(4/29~5/8)

5月10日東日本大震災調査特別委員会で公表した資料と数値が一部異なります。